

福岡県農業大学校 平成31年度外部評価目標

2019/3/14

評価テーマ	福岡県農業を担う人材づくり
重点目標	自営就農、県内農業法人への就農
目 標	卒業生・修了生の就農者割合 70%
実 績	

	30年度取組計画	H30 実績値	31年度取組計画	H31 目標値
養成科	○就農を目指す学生の受験機会の拡大 ・推薦入学試験について、雇用就農希望者も対象 ・一般入学試験について、B日程を実施	雇用就農希望推薦者数16名 2回 (A:12月、B:3月)	○基礎学力のある学生の確保 ・推薦入学試験科目に数学を入れる ・一般入学試験について、B日程を実施	推薦入学者数20名 2回 (A:12月、B:3月)
	○就農につながるカリキュラムの充実 ・新規にGAPを1講義15時間 ・農機整備演習にほ場耕起を追加 ・校外視察研修の研修先を農大OBとする ・農産物の直売所販売を拡充	1講義15時間 ほ場耕起2時間 1講義28時間 販売回数56回	○就農につながるカリキュラムの充実 ・GAPを専攻実習で各コース導入 畜産はゼミで演習 ・校外視察研修の研修先を農大OBとする ・農産物の直売所販売を拡充	5コース 12/15回 販売回数100回
	○雇用就農につながるスキルアップ ・就職希望学生に将来設計ゼミとして講義を拡充 ○雇用就農機会の拡充 ・就農相談会への参加 ・県内インターンシップ受入農業法人のリスト化	1演習20時間 参加者数7名 受入法人数13件	○雇用就農につながるスキルアップ ・県内農業法人へのインターンシップを単位化 ○雇用就農機会の拡充 ・就農相談会への参加 ・県内インターンシップ受入農業法人のリスト化	単位取得者数30名 参加者数10名 受入法人数20件
	○就農をめざす農業高校生を確保(FAR夢プラン) ・若手農業者等の先進地研修と意見交換会を開催	参加者数1回、24名	○就農をめざす農業高校生を確保(FAR夢プラン) ・若手農業者等の先進地研修と意見交換会を開催	参加者数2回、90名
	○就農をめざし、学校外部との連携強化 ・農福連携で、福祉施設職員と障がい者への農業体験を実施 ・JAちくし等との連携協定の締結	参加者数8回、85名 協定締結数2件	○就農をめざし、学校外部との連携強化 ・農福連携で、福祉施設職員と障がい者への農業体験を実施 ・連携協定の充実 プロジェクトの実施	参加者数9回、40名 実施数 1PJ
	研修科	○福岡地区、北九州地区の就農相談会への参加 ・後継人材育成室主催の相談会に参加	参加者数140名	○福岡地区、北九州地区の就農相談会への参加 ・後継人材育成室等主催の相談会に参加
○先進農家研修の充実 ・就農につながる研修を実施		研修者18名	○先進農家研修の充実 ・就農につながる研修を実施	研修者 20名
○普及センター及びOBとの連携強化 ・就農にあたって普及センター、OBへの相談		相談延べ36名	○普及センター及びOBとの連携強化 ・就農にあたって普及センター、OBへの相談	相談延べ30名
			○就農を目指し、学校外部等との連携強化 ・政策金融公庫、県内市町村、JAからの新規就農情報提供	研修会 3回
○入校希望者に対する個別相談 ・普及指導センターからの情報 ・推進機構からの情報		相談件数18件 7件	○入校希望者に対する個別相談 ・普及指導センターからの情報	相談件数20件